

近畿地方交通審議会答申第8号以降の 鉄道整備の状況等について

近畿地方交通審議会答申第8号の概要

近畿圏における望ましい交通のあり方について（平成16年10月8日近畿地方交通審議会答申第8号）

近畿圏における交通を取り巻く環境の変化と今後の交通の課題

•近畿圏の産業経済活動の長期低迷や、高い失業率などを背景に、近畿圏の再生、活性化が求められている

•鉄道・バス等公共交通機関の旅客輸送量が低迷、自動車利用による流動は特に郊外部を中心に著しく増加

•交通分野の需給調整規制撤廃及び地域での交通問題に対する取組の重要性が増大

□我が国有数の大都市圏である近畿圏の活性化のためには、**交通運輸の分野において適切なサービスを提供**することが重要な課題

□環境問題や都市再生への対応等の観点から**公共交通機関の利用の促進**を図ることが必要

□規制緩和の下で**事業者の創意工夫によるサービスの向上**とともに、**国や地域社会の連携した取組み**がますます重要

今後の取り組みの方向

- ✓引き続き**健全な事業運営やサービスの改善向上**を進めることに加え、
- ✓都市間の円滑な交流・移動の確保、交通渋滞の改善や環境負荷の低減等の観点から**交通問題に総合的に取り組み**、
- ✓**「憩い、うるおい、集い、にぎわいを楽しむ良好な生活空間」の形成**を目指すべき

鉄道サービスの改善、向上

□旅客輸送量は、今後も僅かずつ減少することが予測されるが、一方、環境問題、都市再生、ゆとりある生活の実現等の観点から鉄道への期待は高まっている

□京阪神圏は、鉄道ネットワークが概成しつつあり、まず、**既存の鉄道事業の活性化や地域と一体となった駅機能の高度化等**を図ることが重要

□次に、**既存の鉄道施設の改良等による質の高い鉄道サービスの提供**を目指すべき

□その上で、**地域開発、直通運転化等に関連した新規路線の整備**を検討する必要

バス、タクシー、水上交通の活性化

利用者への働きかけによる適切な交通手段の選択

効率的かつ環境にやさしい物流の確保

交通運輸分野における環境問題への対応

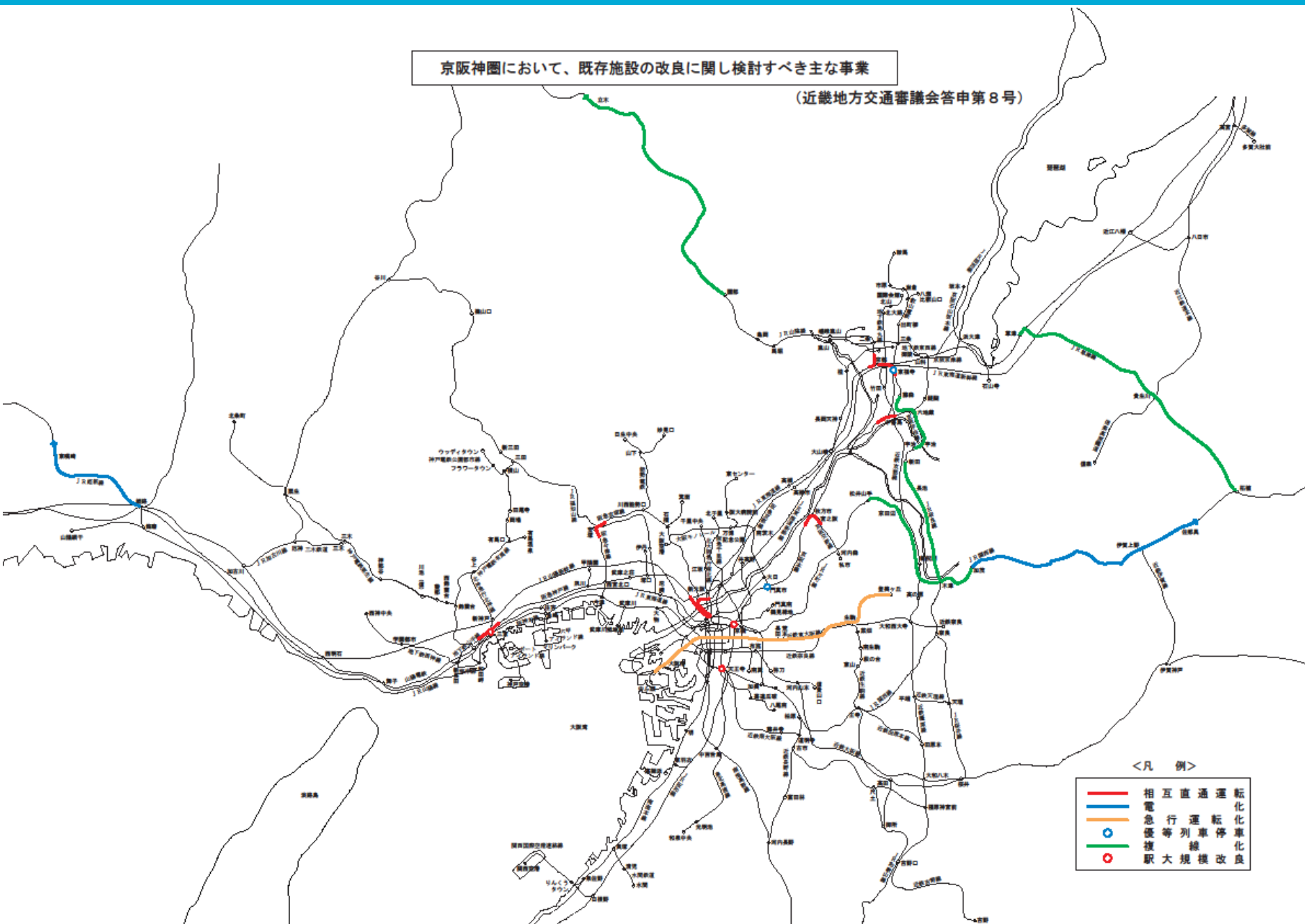
公共交通機関に関する情報提供のあり方・情報技術の活用

その他の課題への対応

近畿地方交通審議会答申第8号の概要

京阪神圏において、既存施設の改良に関し検討すべき主な事業

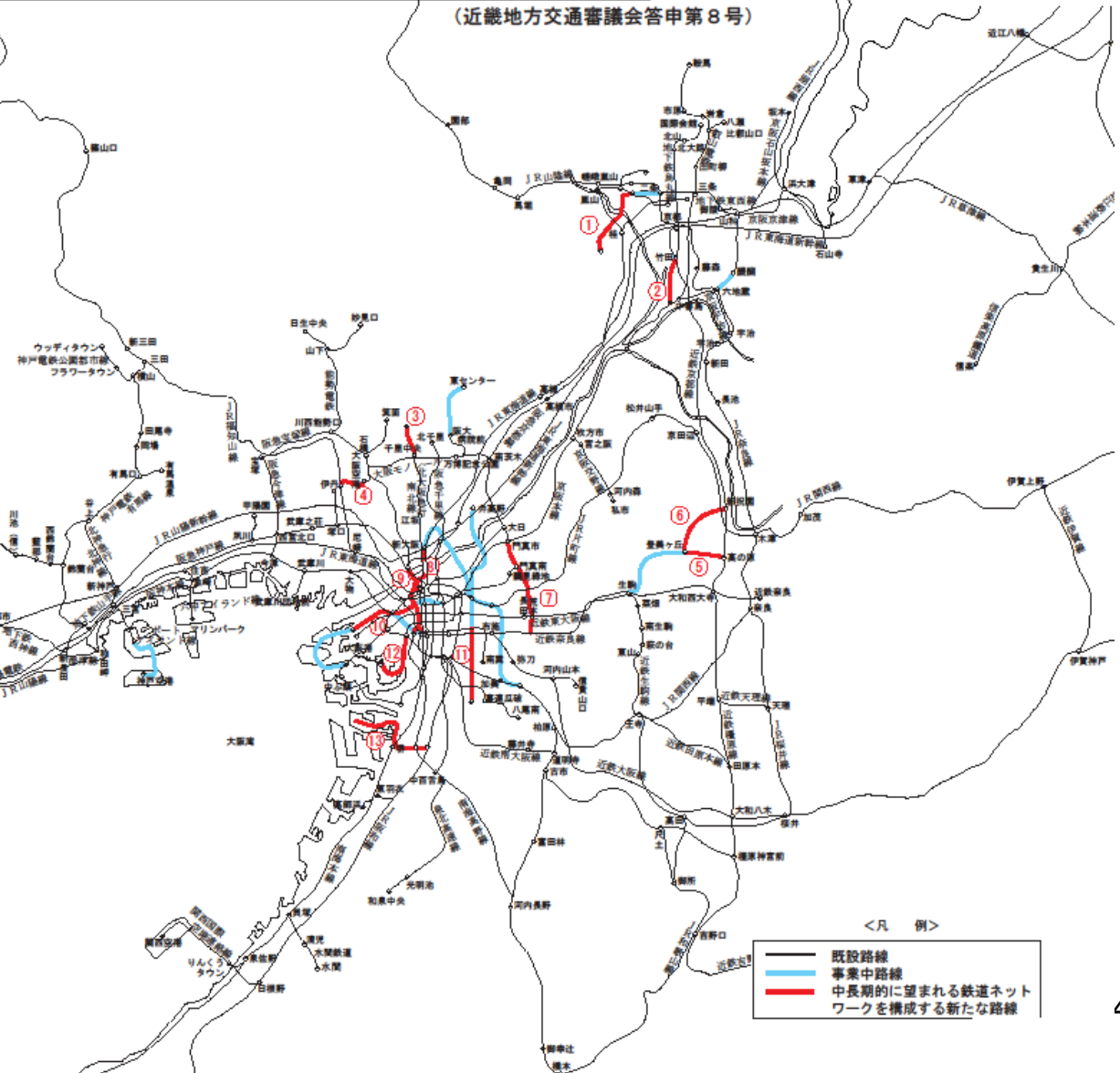
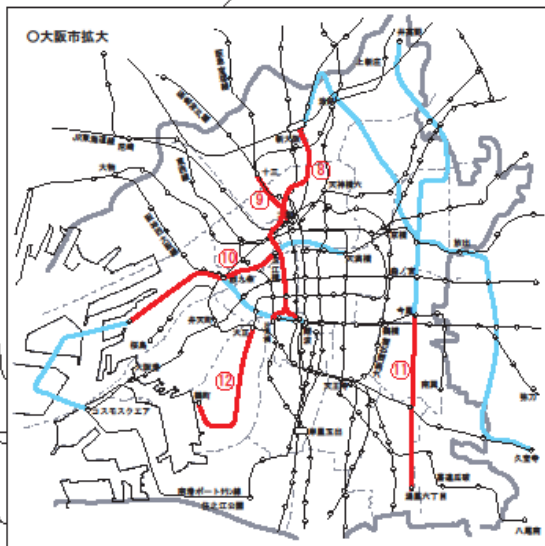
(近畿地方交通審議会答申第8号)



近畿地方交通審議会答申第8号の概要

京阪神圏において、中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線

(近畿地方交通審議会答申第8号)



- ① 地下鉄東西線延伸
- ② 地下鉄丸線延伸
- ③ 北大阪急行線延伸
- ④ 大阪国際空港広域レールアクセス
- ⑤ 京阪新線延伸
- ⑥ 京阪新線延伸
- ⑦ 大阪モノレール延伸
- ⑧ なにわ新線
- ⑨ 地下鉄3号線延伸
- ⑩ 中之島新線(北港テクノポート線)延伸
- ⑪ 地下鉄3号線延伸
- ⑫ 地下鉄7号線延伸
- ⑬ 堺市東西鉄道

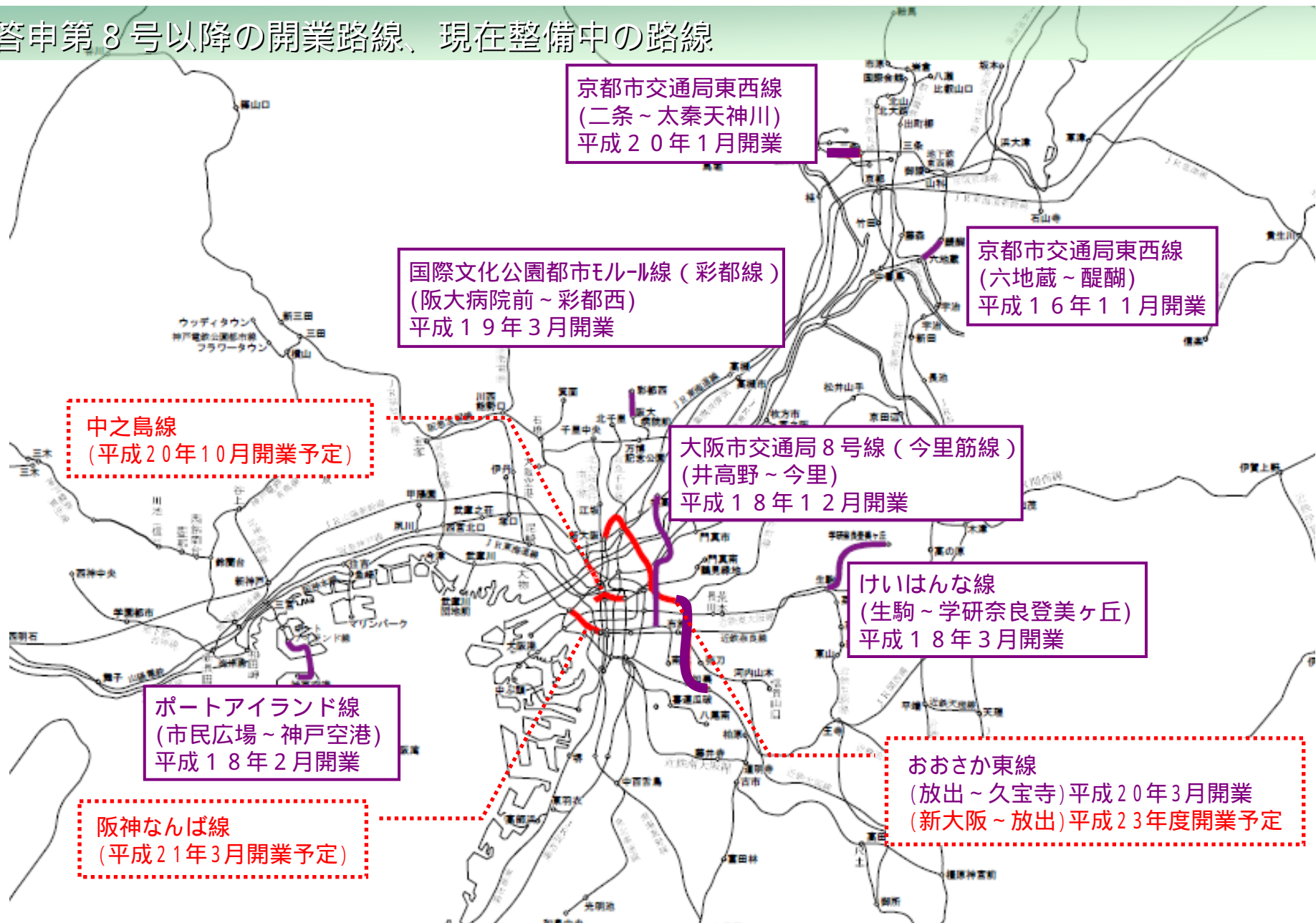
※近畿圏南部地域、京都市、神戸市、尼崎市においてLRT導入の可能性につき検討を進める

<凡例>

- 既設路線
- 事業中路線
- 中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線

答申第8号以降の鉄道整備の状況

答申第8号以降の開業路線、現在整備中の路線



答申第8号以降の鉄道整備の状況

答申路線の具体化に向けた検討状況（例）

東海道線支線の地下化、西梅田・十三連絡線（仮称）（大阪市交3号線延伸）

- 平成17・18年度、国土交通省において、都市鉄道整備等基礎調査を実施し、両線の整備目的、整備計画案等について検討
- 平成19年度、引き続き、西梅田・十三連絡線（仮称）の深度化調査を実施し、サービス水準のあり方、整備計画案の深度化、事業スキーム等について検討

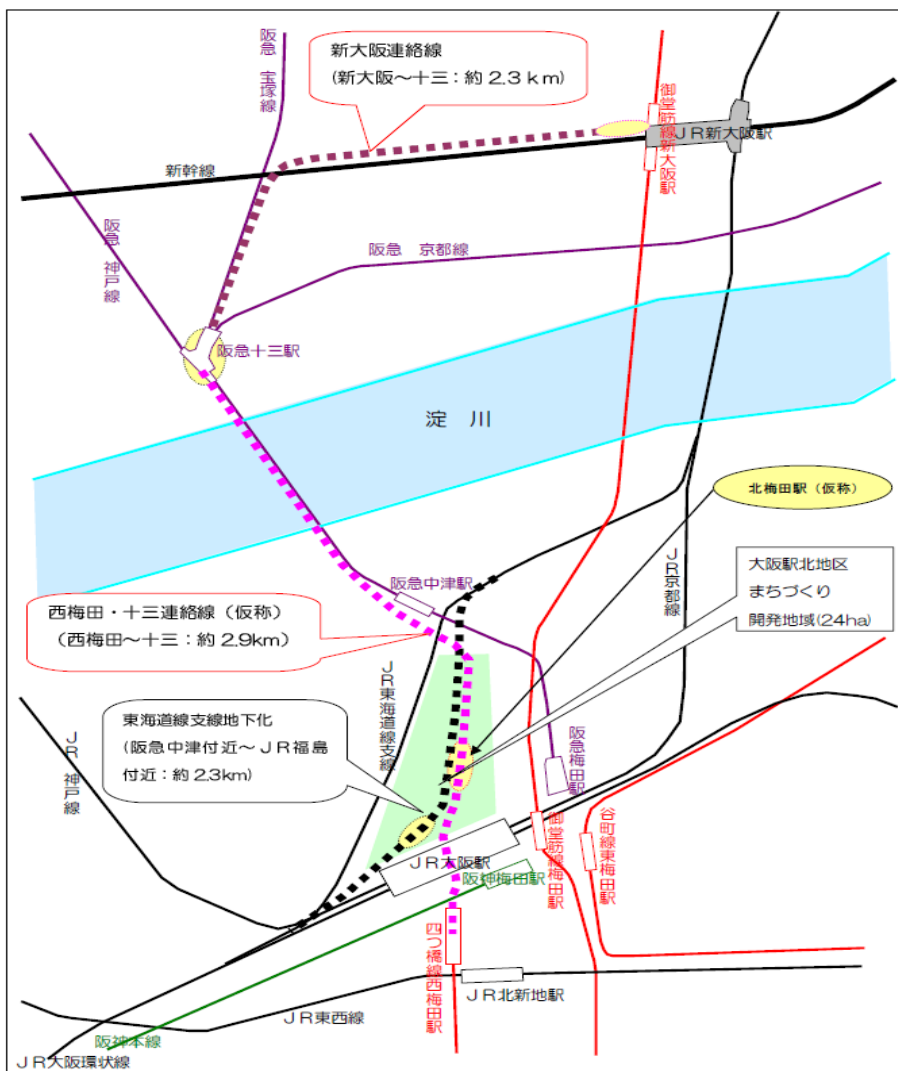
（参考：答申第8号における位置付け）

大阪駅北地区再開発関係

- ・東海道線支線は、踏切の解消、地区アクセス道路のネットワーク効果の向上、土地利用増進のために地下化
- ・新駅を設置し、「はるか」や「くろしお」等を停車させることで関西国際空港や和歌山へのアクセスの向上

西梅田・十三連絡線（仮称）

- ・阪急各線と大阪都心南部及び西梅田地区との直結性を高めるとともに、大阪市交3号線の活性化及び梅田ターミナルの混雑緩和に資する路線



答申第8号以降の鉄道整備の状況

答申路線の具体化に向けた検討状況（例）

堺市東西鉄軌道

- ▶平成20年4月、堺市において、東西鉄軌道（堺浜～堺東駅間）基本計画骨子（案）を公表



（参考：答申第8号における位置付け）

堺市東西鉄軌道

- ・堺臨海地域と堺都心部をつなぐ東西軸を形成し、都市機能の強化に資する路線
- ・南北方向の路線と連結し、鉄道ネットワークの強化に資する路線

北大阪急行南北線延伸線

- ▶平成17・18年度、箕面市において、北大阪急行線延伸整備計画策定調査を実施し、整備目的、整備計画案、整備効果、収支採算性等について検討



（参考：答申第8号における位置付け）

北大阪急行南北線延伸

- ・箕面新都心、「水と緑の健康都市」の開発等に伴い発生する輸送需要に対応するとともに、当該地域からJR新大阪駅及び大阪都心部へのアクセス機能の強化に資する路線
- ・道路交通混雑の緩和及び環境負荷の軽減のために資する路線

交通政策審議会陸上交通分科会鉄道部会とりまとめの概要

環境新時代を切り拓く、鉄道の未来像（平成20年6月19日交通政策審議会陸上交通分科会鉄道部会）

鉄道をとり巻く近年の経済社会環境の変化

- 安全・安心への意識の高まり
- 地球環境問題の深刻化
- 情報通信技術の発展
- 価値観やライフスタイルの多様化
- 少子高齢化の進展
- 疲弊する地方の活性化の必要性
- 都市の魅力の磨き上げの必要性

基本的視点(鉄道の技術・安全)

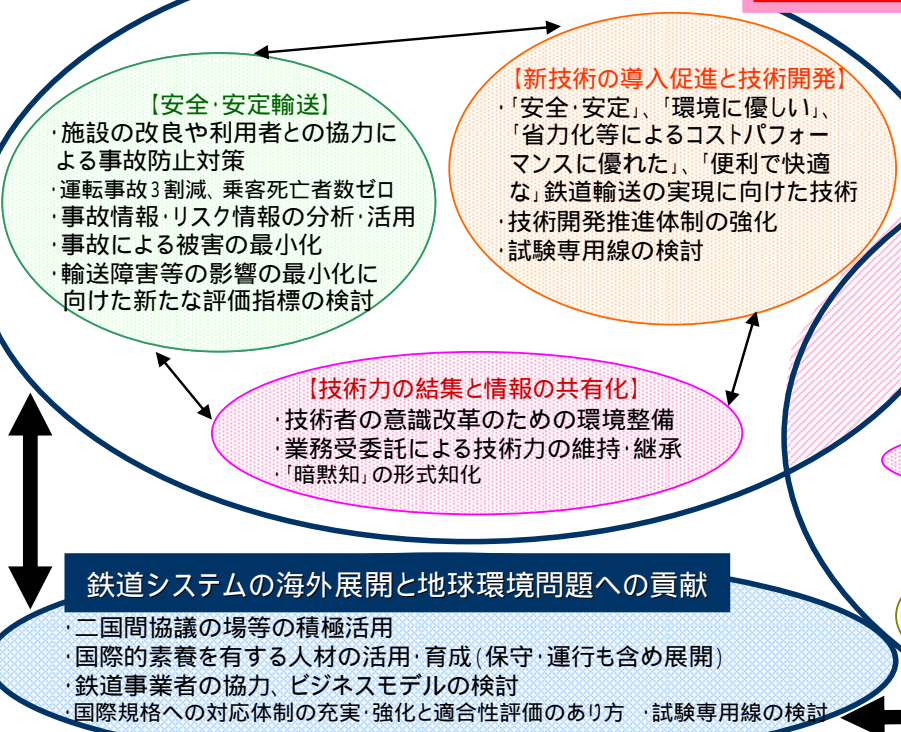
- 安全で安定した輸送の実現
- 技術開発とその普及促進
- 鉄道システムの海外展開と国際貢献

基本的視点(鉄道のネットワーク・サービス)

- 技術開発成果の活用等による鉄道機能特性の発揮
- 需要喚起と利用促進
- 観光利用の促進
- 鉄道で過ごす時間と鉄道空間の質の向上
- 鉄道ネットワーク全体としての機能発揮と他の交通機関との連携強化
- 地域に根ざした取組み

(技術発展の成果の活用)
 安全・安定輸送の実現
 省力化・省エネ化等の実現

鉄道の技術・安全



鉄道のネットワーク・サービス

